

新飯能

発行
日本共産党
飯能市委員会
973-1091

金子とし江
090-7265-1601
山田とし子
090-4389-4439
新井たくみ
090-4010-5650
滝沢おさむ
090-7000-4481

<議員団の連絡先>
973-2111(市役所456)
Mail jcp-sigi@
pluto.plala.or.jp

マイナンバー未交付568人にも

27年度決算審査終わる

9月議会では、27年度決算も審議されてきました。9月議会では、27年度決算も審議されてきました。9月議会では、27年度決算も審議されてきました。

と実質未交付者数は、568人となりました。

マイナンバー制度 1億4000万円

学校給食 委託の方 が590万円も高くなる

平成28年1月から導入されたマイナンバー制度ですが、個人情報流出、国と企業の癒着疑惑・汚職やシステム不具合による交付遅れなど様々な問題が起き、導入直後から訴訟も起きています。

飯能市は、マイナンバー制度導入に関わるシステム改修費など総額で1億4000万円が支出されました。

昨年末に全市民に送付されましたが、28年3月末で、受取拒否8人、未渡しの人が683人で転出・死亡123人を除く

都市計画税制限税率いっばいの課税

都市計画税は本来下水道整備を中心とした目的税で、市街化区域内に土地等を持つ市民に課税されています。税率は制限税率が0・3%と定められていて、課税していない自治体もたくさんあります。西部11市の税率は左表の通りです。

飯能市は最高税率を課税してきましたが、もっとも受益者負担的な支出である下水道整備事業への充当額は、4000万円減額となっています。

都市計画税率

税率	自治体名
0.30%	飯能、川越、所沢、日高
0.25%	東松山、入間、富士見、ふじみ野
0.20%	狭山、坂戸、鶴ヶ島

個人は増税、企業は減税

市民は消費税増税など増税と負担増が続く中、資本金が10億円を超える法人は14・7%が12・1%に減税された影響額などで2600万円の減収になりました。

毎年2億円で土地取得、その後の利用計画の検討なし

土地開発公社の用地取得は、今年も阿須山中

ウィッツ青山元監査役逮捕

三重県・ウィッツ青山学園高校の就学支援金不正受給事件で、元監査役・馬場正彦容疑者が逮捕されました。馬場氏は、強引な生徒勧誘を繰り返して問題となった四谷キャンパスの元専務理事で、このキャンパスの評議員をしていたとされる飯能市の「N市議」とともに頻りに飯能市を訪れていたようです。新たな局面に入ったことから、「N市議」の説明責任がいよいよ問われるのではないのでしょうか。

保険料値上げと給付減で 4億5千万円超の繰越金

27年度決算

平成27年度介護保険特別会計は、保険料の値上げをした年ですが、決算審査では、保険給付費がそれほど伸びず4億5千6百万円もの繰越金を出すという結果でした。加入者にとっては、保険料の値上げと介護保険法の改定による給付制限というダブルパンチによる影響ではないかと見られます。27年度は、第6期の保険料改定の年で、第5期に比べて基準額(第5段階・年金収入80万円超で本人非課税)で年額6万1千224円を、3千456円増の6万4千680円に値上げし、全体で13・1%、1億5千万円の値上げをしました。また、利用者にとっては、27年8月から一定所得以上(年金収入年間280万円以上)の収入の方は、利用料1割負担が2割負担になり3487人の内、306人の方が2割負担となり、給付減による影響額は3億3千万円を超え、加えて26年度の繰越金が1億6千万円入り、4億5千万円超の多額の繰越金が出たのは制度が始まって以来です。

波紋

梯久美子さんの「百年の手紙」に「幸徳ノ為ニ弁護士ノ御世話ヲ切ニ願フ」と菅野スガが獄中から出した針文字の手紙のことが書かれています。「一見すると何も書かれていないただの手紙。だが光にかざして見ると、針で開けたと思われる無数の小さな穴があり、それが文字になっているのがわかる」と著者は「幸徳までが重罪に問われる危険を感じ取った菅野の、なんとか彼の命を助けようとする必死の思いが、細かく穿たれた点の一つひとつから伝わってくる」とも書いています。時の政府は1910年(明治43年)いわゆる「大逆事件」をでつちあげ、幸徳秋水、菅野スガら12人を死刑に、他の12人を無期懲役に処したのです。▼こんな悪夢を現代にのみがえらせようとしているのが「共謀罪」です。最近も大分県警の野党統一候補陣営の盗撮が発覚したばかりです。いくら名称を変えても最悪の市民弾圧法であることに変わりはありません。

区画整理の現状と住民要望

滝沢おさむ市議の一般質問から



双柳、笠縫、岩沢南北の区画整理や除外となった地域の住民にとっては事業の進捗は生活設計に係る重要な問題です。事業の状況や市民アンケートに寄せられた意見・要望を基に質問しました。

滝沢 来年度の予算編成の時期ともなるが四地区の現状や今後の進め方は。
建設部長 笠縫は、双柳岩沢線の道路工事を大山街道から西へ約360m整備する工事を発注した。来年度も継続し西側へ道路整備工事を実施していきたい。双柳南部地区は、思うような進捗が図られず事業の長期化が見込まれる。公共下水道を産業道路から地区西側へ整備するため建物移転を行うとともに雨水対策を中心整備を実施している。また、事業計画の

変更を視野に入れ地権者等を対象にアンケート調査を実施した。岩沢南北、除外地区は、阿須小久保線を岩沢郵便局の通りから北へ整備を進め、概ね5年間で西武線を越え双柳岩沢線まで整備を進めたい。下水道幹線、枝線の整備を進める。
アンケートや住民の皆さんの意見や要望から
滝沢 双柳岩沢線の笠縫地区、変電所脇の道路は何時、開通するのか。
建設部長 阿須小久保線と西武池袋線との立体交差と連動させ、概ね4年間計画で完成させたい。
滝沢 旧道299号、渋谷自動車さん脇から原屋さん北側と、大山街道西武線踏切から双柳岩沢線まで一方通行解消は。
建設部長 本年度、交差する双柳岩沢線を整備し、交差点が完成形になるのに合わせて一方通行の解除を予定している。

滝沢 岩沢北部、笠縫にかかる島田自転車屋さん前の危険な交差点についての安全対策は。
建設部長 庁内関係課と現場を確認して、再度、飯能警察署と安全対策について協議をしたい。
滝沢 台風9号で藤田掘は飯能市から入間市へ入ったすぐの場所ですコンクリート護岸が崩落する



も点検、改修が必要ではないか。
建設部長 再度点検を行い補修が必要であれば改修を行いたい。

就学援助制度の充実を

山田とし子市議の一般質問から



山田 就学援助制度は「義務教育は無償」としている憲法26条や教育基本法、学校教育法に基づき、小中学生のいる家庭に学用品や入学準備金、給食費、医療費などを補助する制度です。生活保護世帯、要保護世帯、準要保護世帯に費用の半分

は国庫補助でした。ところが、2004年、小泉内閣の補助金カットにより準要保護世帯は、市の負担となりました。現在社会的な貧困が広がりに子ども貧困率は過去最悪で6人に一人です。国も、子どもの貧困対策の大綱で、義務教育段階での教育支援の充実、就学援助の活用・充実に、自治体の責務としました。そこで、国が加えているクラブ活動費、

飯能市も追加すべき。又、認定基準に国保税、個人事業税、市民税、固定資産税などが軽減されている世帯も対象にすべきだ。
教育部参事 認定基準の税の減免について関係課とも前向きに検討する。
山田 入学時には多額の費用が必要で、入学準備金は申請時期を早めるとか、市が一時立て替える、あるいは貸し出すなどの改善ができないか
教育部参事 前年度の所得を基準のため、その

てんた里山バザール
10月10日 (月・祝)
 午前11時～午後3時
 天覧山下「ほとけどじょうの里」
 今年も「里山バザール」を開催
 石窯を使ったパンやピザを出店します。『小さな森の市』を楽しみませんか。食べ物や雑貨、野菜等々何でも出店OK。出店料無料。
 ニコニコ池の公園を通り天覧山登り口で右手に折れて直進100m。
 出店等詳細は977-1890 (早瀬まで)
 主催：NP0天覧山多峯主山の自然を守る会 (てんたの会)

考えはない。
山田 入学時などに配布する就学援助制度の案内を多言語語化して周知することを求めるが。
学校教育部参事 多言語化については、制度の周知ということでは大事なこと。関連部署と連携して検討していく。



災害対策として井戸水調査と活用は
山田 阪神淡路大震災、新潟中越地震、熊本地震など大きな地震などを経験した中で、地震災害対策として今、井戸水が注目されている。
 井戸は飲み水としても重要であるが、災害時の不衛生になるトイレが原因で飲食を我慢したりして感染症や体調不良から震災関連死につながるケースがあるという報告があつた。現在避難所にはきれいな水は備蓄されている。避難所近くの井戸の状況、水質等の調査はどうか？
防災井戸などの活用の考えは？
危機管理監 生活用水を基準としながらどのような活用方法があるか検討していく。

南高麗でクマ捕獲

飯能市下直竹地内で11日、民間近くの山林にいたツキノワグマ(5歳6歳の成獣)を捕獲しました。